

今井中通信

教育目標

- ◎ 心身の健康
- ◎ 自他の尊重
- ◎ 生き甲斐の発見

前期をしめくり、そして後期へ

～地球の鼓動を感じながら～

校長 小林 格

二十四節気から言葉を拾うと、先月7日が「白露」であり、本来ならばこの頃には朝夕めっきりと涼しさが増し、草木に白露が宿って秋の気配が深まるとあります。実際は、昨年同様「暑さ寒さも彼岸まで」の言葉にもあるように9月22日の秋分の日の頃を境にして、ようやく秋の気配を感じられるようになりました。いわゆる暦通りと言えど、異常気象を危惧する面と反対に、地球が繰り出す自然の長い歴史の繰り返しから、まだどこか安心感をもらえる嬉しさも感じています。

さて、こうして季節が移り変わる中、川崎市総合体育大会が行われました。陸上競技が行われた9月14日(土)を始めとして、多くの部活が初戦を迎えた21日(土)から、まだ熱中症の警戒が必要な中、全ての運動部が大会に臨みました。応援に訪れた会場からも、そしてその後の報告からも、ひたむきに競技に取り組む生徒の熱気や熱情というものがどの部からも伝わってきました。結果だけにこだわらず、これまでにつけてきたものを、その先の一歩へつなげてほしいと思います。残すところは駅伝大会です。今年は男子34名、女子19名のメンバーが集い、最終的に代表が決定されますが、全員が一つになって取り組む意味や素晴らしさをしっかりと捉えて襷をつないでもらうことに期待します。

また、今月はいよいよ今井中学校の文化祭の期間となります。10月8日(火)の合唱コンクール、19日(土)のステージ発表の部、11月18日(月)～22日(金)は展示発表の部と盛りだくさんです。そして、市全体としては10月23日(水)に連合文化祭が各会場で行われます。

しおりにも載せましたが、文化祭は様々な発表活動を通して、生徒一人ひとりの豊かな心や創造性を育み、お互いが評価し学び合える絶好の機会であり、日頃の学習活動や文化的活動の成果を保護者の皆様や地域の方々を含め、多くの人に紹介する貴重な場でもあります。子どもたちが文化の灯をともし場面を是非ご覧になり、応援していただければと思います。

地球上には数え切れないくらいの生命が存在しますが、他の生物に比べて人類が進化してきたのは、できないことや困難を何とかしようとする前向きに取り組んで克服する力がより備わっていたからだと言われていると思います。前期から後期へと変わるこの節目の時期に、生徒自身が前向きに自分を高めたり、前進したりする力を発揮できる環境作りに引き続き努めてまいります。